

## 令和7年6月分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

## 1. 清水港

輸出総額は1,779億円（対前年同月比2.1%の減少、比率ベース：3ヵ月連続の減少）、輸入総額は1,161億円（同8.3%の増加、3ヵ月ぶりの増加）であった。差引額は618億円（同17.1%の減少）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「原動機」、「二輪自動車類」が増加したものの、「科学光学機器」、「重電機器」、「プラスチック」などは減少した。

輸入は「がん具及び遊戯用具」、「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などは減少したものの、「金属鋳及びくず」、「重電機器」、「無機化合物」が増加した。

地域別では、輸出は「アジア」、「アメリカ」が減少、「EU」は増加した。輸入は「アジア」が増加、「EU」、「アメリカ」は減少した。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
清水港	1,779億円	▲2.1%	1,161億円	+8.3%	618億円	▲17.1%
	3ヵ月連続の減少		3ヵ月ぶりの増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	原動機	224億円	+16.2%	輸 入	増加品目	(1)	金属鋳及びくず	56億円	6.6倍
		(2)	二輪自動車類	165億円	+8.4%			(2)	重電機器	38億円	2.6倍
		(3)	自動車の部分品	176億円	+6.7%			(3)	無機化合物	23億円	10倍
	減少品目	(1)	科学光学機器	111億円	▲31.5%		減少品目	(1)	がん具及び遊戯用具	43億円	▲30.9%
		(2)	重電機器	53億円	▲32.0%			(2)	絶縁電線及び絶縁ケーブル	40億円	▲22.3%
		(3)	プラスチック	64億円	▲11.2%			(3)	飼料	6億円	▲57.4%
	主要地域増減	アジア、アメリカが減少、EUは増加					主要地域増減	アジアが増加、EU、アメリカは減少			

（参考）ドルレートは、144.04円（前年同月比8.0%、12.6円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

## 2. 田子の浦港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
田子の浦港	7億円	▲46.7%	17億円	▲30.2%	▲10億円	▲11.8%
	4ヵ月連続の減少		2ヵ月ぶりの減少			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	糖類及び同調製品・はちみつ	65百万円	2.4倍	輸 入	増加品目	(1)	パルプ	4億円	2.8倍		
		(2)	精油・香料及び化粧品類	95百万円	+31.4%			(2)	有機化合物	5億円	+11.4%		
		(3)	織物用糸及び繊維製品	10百万円	2.4倍			(3)	バッグ類	22百万円	全増		
	減少品目	(1)	金属鉱及びくず	94百万円	▲72.1%		減少品目	(1)	とうもろこし	8億円	▲54.1%		
		(2)	写真用・映画用材料	4億円	▲36.1%			(2)	無機化合物	—	全減		
		(3)	電気計測機器	—	全減			(3)	魚介類及び同調製品	47百万円	▲50.3%		
	主要地域増減	アジア、EU、アメリカが減少					主要地域増減	アメリカ、EU、アジアが減少					

## 3. 御前崎港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
御前崎港	389億円	▲10.7%	61億円	4.0倍	328億円	▲22.1%
	6ヵ月連続の減少		7ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増 加 品 目	(1)	自動車の部分品	75億円	+24.2%	輸 入	増 加 品 目	(1)	自動車	41億円	全増		
		(2)	無機化合物	14億円	+75.2%			(2)	飼料	2億円	全増		
		(3)	電気計測機器	7億円	2.4倍			(3)	鉄鋼	7億円	+38.1%		
	減 少 品 目	(1)	自動車	171億円	▲36.7%		減 少 品 目	(1)	調製石油添加剤	—	全減		
		(2)	楽器	35億円	▲0.3%			(2)	有機化合物	1億円	▲19.8%		
		(3)	運動用具	11百万円	▲39.9%			(3)	金属製品	2百万円	▲86.6%		
	主要地域増減	EUが減少、アジア、アメリカは増加					主要地域増減	アジアが増加、EUは減少					

## 4. 静岡空港

輸出入実績なし